

□年分収支内訳書（農業所得用）

あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して市民税・県民税申告書に添付してください。

提出

（令和二年分以降）

住所	業種名	事務所所在地	依頼税理士等
	農園名		
氏名	電話番号	電話番号	

年 月 日

(自 □月 □日 至 □月 □日)

整理番

科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
収入金額	販売金額 ①		経費	修繕費 ①	
	家事消費金額 ②			動力光熱費 ②	
	事業消費金額 ③			作業用衣料費 ③	
	雑収入 ④			農業共済掛金 ④	
	小計 (①+②+③) ⑤	-		荷造運賃手数料 ⑤	
	農産物の期首 ⑥			土地改良費 ⑥	
	棚卸高 ⑦			⑦	
小計 (④-⑤+⑥) ⑧	-	⑧			
金額	雇人費 ⑨		⑨		
	小作料・賃借料 ⑩		⑩		
	減価償却費 ⑪		⑪		
	貸倒金 ⑫		⑫		
	利子割引料 ⑬		⑬		
	その他	租税公課 ⑭		雑費 ⑭	
		種苗費 ⑮		農産物以外の期首 ⑮	
	その他	素畜費 ⑯		棚卸高 ⑯	
		肥料費 ⑰		経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用 ⑰	
		飼料費 ⑱		小計 (⑮-⑰) ⑱	-
		農具費 ⑲		経費計 (⑨-⑱) ⑲	-
		農薬費 ⑳		専従者控除前の所得金額 (⑧-⑲) ㉑	-
費用	衛生費 ㉒		専従者控除 ㉒		
	諸材料費 ㉓		所得金額 (㉑-㉒) ㉓	-	
			㉓のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額		

○ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現金	金物	合計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	延日		円	円	円
				-	
				-	
その他 (人分)				-	
計			⑧	-	-

○ 小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃借料等の別	面積・数量	支払額
		a・kg	円

○ 事業専従者の氏名等

氏名 (年齢)	続柄	従事月数
( 歳)		月
( 歳)		
( 歳)		
( 歳)		
	延べ従事月数	

○ 収入金額の明細

(令和二年分以降用)

農産物等名 の等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額 円	家事業消費額 円	農産物の棚卸高末				農産物等名 の等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額 円	家事業消費額 円	農産物の棚卸高末			
				前期		期末						前期		期末	
				数量	金額	数量	金額					数量	金額	数量	金額
	a			kg	円	kg	円					kg	円	kg	円
田								③ 小計	-	-	-	/	-	/	-
畑								農産物計 (A+B)	耕作面積 a	-	-	/	⑤	-	⑥
								畜産物その他	頭羽						
								④ 小計	/	-	-				
① 小計	-	-	-	/	-	/	-	合計 (A+B+C)	/	①	②	-		合計	③

○ 減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額) 円	② 償却の基礎 になる金額 円	償却耐 用年数 年	③ 償却率 又は 改定償却率 %	④ 本年中の 償却期 月	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥) 円	⑦ 特 別 償 却 費 円	⑧ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑦) 円	⑨ 事業専 用割合 %	⑩ 本年分の必要 経費算入額 (⑧×⑨) 円	⑪ 未償却残高 (期末残高) 円	摘 要
		年月	円	円	年		月/12	-	円	円		円	円	
		・	( )				/12	-				-		
		・	( )				/12	-				-		
		・	( )				/12	-				-		
		・	( )				/12	-				-		
計	/	/	/	/	/	/	/12	-	-	-	/	⑩	-	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○ 果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年からの 繰越額 円	育成費用の明細				④ 本年中に成 熟したものの 取得価額 円	⑤ 翌年へ 繰越額 (④+⑥-⑦) 円	⑧、⑨、⑩ の金額の 計算方法
			② 本年中の 種苗費、種 料、素畜費 円	③ 本年中の 肥料、農薬 等の投下費 円	④ 小計 (②+③) 円	⑤ 育成中の果 樹等から生 じた収入金 額 円			
		円	円	円	円	円	円		
計	/			⑦	-				

◎ 本年における特殊事情

--